

【様式1】

団体名  豊見城市教育委員会	連絡先 TEL : 098-850-0035 Eメール : gakkyo@city.tomigusuku.lg.jp
----------------------	---

## 1 実践事項

### 「コロナ過におけるオンライン活用研修について」

## 2 実践内容

### (1) 小中学級づくり研修会

- ①期日 令和3年5月13日(木)15:30
- ②場所 オンライン研修 Google classroom
- ③講師 豊見城市立豊崎小学校 長門 照乃 教諭
- ④参加 経験の浅い教員(初任者等)
- ⑤内容 「居心地の良い学級づくりについて」
  - ・学校生活の基盤となる「学級づくり」の重要性について理解を深める。
  - ・事例実践を生かして、良さや課題を共有し、今後の学級経営につなげる。
- ⑥感想 ・初めて教壇に立ち、学級経営に悩む日々がありましたが、温かくも厳しい指導が必要だと感じました。今後の学級経営に生かしたいです。(初めての臨任)
  - ・「あなたのことを見ているよ。大切に思っているよ」という声掛けは中学生にも行おうと思いました。(初任者)

### (2) 豊見城市教育講演会

- ①期日 令和3年8月19日(木)終日
- ②場所 オンライン研修 Zoom
- ③講師 広島大学 栗原 慎二 教授
- ④参加 市内教職員 教育長 学校教育課指導主事 ほか
- ⑤内容と感想
  - 「カウンセリング」 - 生徒指導や保護者対応が変わる -
    - ・子どもと保護者の置かれている現状が自分の思っていたよりも悪い実態だったので、しっかりとアップデートして対応したい。
  - 「学級経営」 - すぐに使える学級経営と生徒指導の技 -
    - ・生徒の発達を促すのが学級経営であるから安心・安全→所属→承認の欲求を満たすことが大切。
    - ・学級経営を行う上で、集合を集団に変えていくためには「人間関係作り」が重要だと分かった。

## 3 成果

- コロナ過においてもオンラインを活用して研修を行うことができた。
- 早い時期に若手教員向けの研修を持つことができ安心感とやる気を与えることができた。
- データと経験を交えて、分かりやすくカウンセリングや学級経営について講話していただき、児童生徒や保護者への対応について学ぶことができた。
- 市内の教員を講師として活用することミドルリーダーの育成につなげられた。

## 4 まとめ

☆2年ぶりに研修の機会を確保したことで市内教員の知見を深め、意欲を高めることができた。